

いきがい

発行

令和3年8月1日

第30号



同笠海岸にある「亀の松」は昔から海の守り神と伝えられています。(現在は2代目)

働く喜びと社会参加

シルバー人材センター会員は、健康と生きがいのため幅広く活動しています。

公益社団法人袋井・森地域シルバー人材センター

袋井事務所

袋井市久能1287番地の1
TEL(0538)43-1314
FAX(0538)43-7133

浅羽支所

袋井市浅名1028番地
TEL(0538)23-7090
FAX(0538)23-9528

森町事務所

周智郡森町森324番地の1
TEL(0538)85-4309
FAX(0538)85-1308

公益社団法人 袋井・森地域シルバー人材センター

第24回 定時総会

6月23日（水）袋井市月見の里学遊館「集会室C」を会場に公益社団法人袋井・森地域シルバー人材センター第24回定時総会が開催されました。総会は、午後1時30分に、倉島副理事長の開催宣言に続き、永田理事長から挨拶がありました。

はじめに、衆議院議員「宮澤博行」氏から「国内では、新型コロナウイルスの接種が開始されたとはいえ、未だ収束の見通しがつかない中、皆様におかれましても大変なご苦労をされておられることと案じております。

少子高齢化、人口減少社会に突入した現在、労働力不足も顕著になって参りました。定年退職された高齢者であっても、心身ともに健康で就労の意欲のある方が大勢いる今日、活力ある高齢社会を支える地域の組織としてシルバー人材センターの担う役割は非常に大きくなっております。

今後とも、豊富な知識・能力・経験を生かし、社会を支える一員として活躍されまことを心よりご期待申し上げます。」とのお祝いのメッセージをいただきました紹介しました。

この後、直ちに総会に入り、定款の規程により永田理事長が議事進行を行いました。

資格審査の確認では、事務局より、「議決権を有する会員434人の内、出席者13人、書面議決書及び委任状を提出した者357人、合計370人となり定足数に充足し、総会は成立する。」との報告後、議事録署名人を選出し、議事に入りました。

第1号議案 令和2年度事業報告及び決算承認について

算承認について

※決算については監事より監査報告あり。

第2号議案 補欠理事の選任について

以上2議案について、各議案ごとに事務局より説明し、議案審議に入り、それぞれ原案のとおり可決承認されました。その後、令和3年度事業計画及び予算について事務局より詳細説明があり、定時総会は終了いたしました。



理事長挨拶



皆さんこんにちは
は気温も上昇し暑い
日が続くようになり
ましたが、会員の皆
さまにおかれまして
は如何お過ごしで
しょうか。

既にコロナワクチン接種はお済みになりま
したでしょうか

6月23日には、第24回公益社団法人袋井・森地域シルバー人材センター定時総会を開催いたしました。本年も、コロナ禍の影響でワクチン接種が始まっていますが、接種率がまだ十分でないということで、本来なら多くの会員の皆さまにご出席をいただき開催するところではありますが、昨年同様「コロナウイルスの感染予防に伴う3つの密」の回避のため、理事・監事の役員の皆さまにご出席いただき、会員の皆さまには書面による議決権行使による定時総会の形式にさせていただきますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

また、昨年度から「人生100年時代」に即した高齢者就労の促進と、シルバー会員数の拡大に取り組むため、事務局体制を袋井市役所から出向いただいた「村田雅俊さん」を局長に「業務推進局」を新たに設置し、鋭意取り組んでまいりました。

おかげをもちまして、静岡県全体では前年

度に比べ、会員数が846名減少しましたが、当センターにおいては1名増員の463名とほぼ同数とすることができました。なお、4月から「村田雅俊さん」が帰任され、その後任に「鈴木賢和さん」をお迎えし、更に業務推進を図るよう頑張っております。

昨年度末、3月31日に国会では70歳就業法が成立いたしました。この法は、定年が令和25年度までに段階的に65歳まで引き上げられ、その後、希望する人が70歳まで働けるよう企業に就業機会の確保に努めるよう促すものです。

当シルバー人材センターの平均年齢は、74・4歳、この就業法の70歳を超えても皆さん元気に働いています。また、女性会員は全体の3分の1ですので女性会員の拡大に特に力を入れ、人生100年時代を見据え、「無理のない範囲で働き、身体を動かしながら健康を維持し、収入も得る中で楽しく暮らす。」このように社会の一端を担う事が出来ればと思うところでございます。

本年度は、平成3年度に袋井市・森町・浅羽町の行政状況に合わせて、社団法人中遠広域シルバー人材センターを設立してから30周年を迎えることになります。

この式典を挙げるため、「センター設立30周年記念式典実行委員会」を理事会の中に立ち上げたところでございまして、コロナワクチンの接種も終了し落ち着いた頃の時期という事で、年明けの2月11日（祝日）を予定させていただきます。

なお、この式典時に、センターの会員とし

て継続10年以上在籍し、センターの活動を積極的にを行い、業績が顕著な皆さまに会員表彰として、また、役員として3期以上在任し、センター事業の発展に寄与し、退任した皆さまに役員表彰として、感謝とお礼の意味を兼ねて表彰状を贈呈したいと考えておりますので、例年より表彰式が少し先の時期になりますが、該当者の皆さまよりしくお願いいたします。

その他式典での催しは、今後、同実行委員会企画し、当日は、大勢の会員の皆さんにご参加いただき盛大なお祝いの場になるよう執り行つてまいりますので、お楽しみにお待ちしております。

終わりに会員皆さまへ、一つお願いがございます。

それは、就労時の各種事故の防止についてでございます。前年度、傷害事故は転倒や蜂に刺される等で9件、賠償事故は草刈り中の飛び石によるガラスの破損が9件、全体では18件となり、前年から2件減りました。

それでも事故を起こして一番痛いのは本人ですし、また、就業先のお客様にも大変ご迷惑をおかけしますので「安全はすべてに優先する」を念頭に、事故ゼロを目標に会員の皆さま一丸となつて安全就業の徹底に努めるようお願いいたします。

本年度もコロナ禍の夏、外仕事では特に「距離をトル・マスクをトル・水分をトル」の3トルで、熱中症に気をつけて、地域社会に貢献しているという意識をもち、楽しく働いてまいりましょう。

『袋井・森地域シルバー人材センター』 設立30周年記念式典（挙行）

当センターは、本年度設立30周年を迎えることになりました。この間、請け負ったいろいろな仕事を確かな技術でしかも誠実に作業に励まれた会員の皆さまの努力に深く感謝申し上げます。

つきましては、「設立30周年記念式典」を次のとおり執り行いますので、会員の皆さまおさそい合わせの上、ご出席いただきますようご案内いたします。

日時 令和4年2月11日

（金曜日、建国記念日）
午前10時～12時

場所 月見の里学遊館 うさぎホール
なお、同式典の実行委員の皆さまです。

（敬称略）

委員長	倉島 健司	副理事長
副委員長	前田 一弘	理事
委員	荒野 ちや子	理事
委員	安間 万須夫	理事
委員	川崎 君子	理事
委員	佐藤 幸雄	理事
委員	杉山 佳敏	地区委員
委員	鈴木 厚	地区委員
委員	増田 舜次	地区委員

会員拡大事業で、講座・講習会を開催しました。

袋井・森地域の多くの高齢者が、働くことを通じて健康と生きがいを得るとともに地域社会の活性化に貢献するよう開催しました。
 今後も、定年等で職場を離れた高齢者が社会の一員として「福祉の受け手から社会の担い手へ」を実践し、地域密着型の事業を展開します。

増田舜次会員による「刃物研ぎ講習会!!」

4月20日(火)開催

(参加者…シルバー会員5名、一般10名)

【内容】

以前から要望の多かった刃物の研ぎ方講習会を開催しました。

「砥石は、表面に凹凸のない状態で、使用する前に、約20分間水につけておく。」とお話でした。



連合会主催による健康セミナー 「こころとからだを知り健康な毎日を!!」

6月29日(火)開催

(参加者…シルバー会員1名、一般8名)

【内容】

コロナ禍による自粛生活が続ぎ、不安で心や体が疲れていませんか？

こんな時、心と体をリフレッシュする健康運動で、元気な毎日!!

【講師】健康運動指導士 稲益大悟さん



熱中症に注意しましょう

コロナ禍の影響で仕事中にマスクがはずせない毎日が続きます。こんな時は、次のことに注意!!

- ・マスク着用時は、体内に熱がこもりやすくなり、
- ・口の中は湿度が上がって、のどの渴きが感じにくくなります。



- ①のどが渇いていなくても水分をこまめに補給しましょう。
- ②屋外で、他の人との距離が十分(2メートル以上)確保できるときはマスクをはずして呼吸を整えましょう。
- ③また、服用する薬の種類により、脱水症状を引き起こすものがありますので、医師に相談しましょう。



配分金には消費税が含まれています

現在、会員の皆さんが受け取る配分金には、就業したことによる報酬（配分金）とその報酬（配分金）に係る消費税10%が含まれています。

配分金：1,100円の場合

報酬本体価格 (1,000円)	消費税 (100円)
--------------------	---------------

本来は、会員さんが受け取った配分金に係る消費税は、税務署に申告納税する必要がありますが、消費税法上、課税売上として受け取る金額が、**年間1,000万円以下**のため**免税業者**として取り扱われます。そのため、現在、当センターにおいて申告納税する会員さんはおりません。



しかし、令和5年10月1日から、インボイス制度（正式には適格請求書等保存方式）というものが導入され、これにより会員さんが受け取る配分金に係る消費税の取扱いについても変わっていく可能性があります。

制度導入にあたりましては、全シ協、県シ連、県内各センターと連携をはかり対応を検討しており、今後、随時会員の皆さんへお知らせしてまいりますのでよろしくお願いします。

会員募集

会員を募集 しています

◎ 入会いただくには

- 必要な資格や条件はありません。
- ① おおむね60歳以上の袋井市、森町住民の方で、
 - ② 健康で働く意欲があり、
 - ③ シルバー人材センターの理念である「自主・自立、共働・共助」を率先して行動できる方
- ・ ・ ・ であれば、男女を問わず、どなたでも入会できます。

◎ 入会の方法は

説明会を毎月第3水曜日の午後1時30分から袋井事務所で開催しています。

説明会を受けないと入会はできません。皆さんの参加をお待ちしております。



新入会員紹介

(敬称略)

○袋井事務所

(22名)

(令和3年1月1日～6月30日)

鈴木ふみ子 (宇刈)
名倉 正代 (新池)
山口萬佐二 (堀越)
伊藤ふさ子 (袋井)
加藤 猛 (国本)
鈴木 正一 (山崎)
立石 洋一 (清水町)
山崎 弘吉 (高尾)
中山 進義 (田町)
朝倉 正弘 (高尾)
両角 英夫 (上山梨)
寺田 洋 (豊沢)
橋本美代子 (深見)
渡辺きみゑ (方丈)
工藤のり子 (堀越)
中村 千勝 (睦町)
富永すみ子 (宇刈)
山田由美子 (高尾)
門奈 久代 (国本)
岩本 修 (堀越)
鈴木 新一 (新池)
小栗 きぬ (堀越)
○浅羽支所
鈴木 忠男 (浅羽一色)
戸塚 智 (梅山)
鈴木 徳郎 (浅羽一色)
仁藤 元治 (浅羽名)
原田眞由美 (浅羽)
山内 速雄 (梅山)
鈴木 裕 (中新田)

○森町事務所

(6名)

太田 昌次 (西ヶ崎)
松井 勝巳 (松原)
永田 昌治 (東同笠)
村松 金平 (飯田)
益口 勝洋 (天宮)
青島 時江 (向天方)
堀内 康司 (草ヶ谷)
松下 浩次 (中川)
大場恵美子 (一宮)

退会会員

(敬称略)

○袋井事務所

(32名)

(令和3年1月1日～6月30日)

城間ひとみ (久能)
高橋 康子 (大門)
川和 広司 (睦町)
鈴木 昇 (春岡)
木村 辰 (広岡)
松本すが子 (高尾)
鈴木 信雄 (山崎)
鈴木 良彦 (岡崎)
鈴木 久良子 (春岡)
田中 準司 (川井)
田辺 哲雄 (堀越)
浅田 正美 (見取)
永田 秀雄 (神長)
式守 宣子 (徳光)
荻原 啓男 (山崎)
池端 均 (堀越)
金澤 睦夫 (青木町)
清水 米子 (下山梨)

○浅羽支所

(13名)

吉田 重行 (上山梨)
杉山 九平 (睦町)
榎原 和子 (山科)
花島 孝 (上山梨)
名倉 哲良 (新池)
名倉 喜久 (新池)
鈴木 芳郎 (豊沢)
山本 裕司 (川井)
松浦 巧 (堀越)
杉山みよ子 (方丈)
鈴木 肇 (神長)
宮地 宰子 (久能)
富山 春雄 (堀越)
鈴木 敏男 (宇刈)
松本しげ子 (梅山)
圓岡 直紀 (諸井)
大須賀はまよ (浅羽)
鈴木 秀明 (浅岡)
増井 幸子 (浅岡)
久野 進 (浅羽)
風間 保雄 (浅羽)
村松 義治 (浅羽)
石原 幸男 (諸井)
鈴木 さき (松原)
大石 正司 (大野)
中村 彰彦 (東同笠)
範島 嘉江 (諸井)
○森町事務所
鈴木 清市 (天宮)
村松 郁代 (飯田)
村松 輝夫 (天宮)
松下 正 (三倉)
中村 繁治 (薄場)

編集後記

新型コロナウイルスのワクチン接種が袋井・森地域では順調に進み、会報がお手元に届くころには皆さんお済みになっている頃と存じます。今まで、コロナ禍の影響で、定時総会やセンターで開催する様々なイベントの中止や規模縮小により、会員の皆さんにお会いする機会がめっきり減っていますが、これからいろんな行事がだんだん開催されますので、しばらくの間ご辛抱いただければと思います。

これからも、皆さんに大事な情報がいち早く伝わるような会報誌を目指して、編集委員一同頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願います。

訃報会員

安藤 よね (睦実)
吉野えい子 (森)
村松 隆吉 (天宮)

高木 亨次 (萱間)
山口 正雄 (太田)
益口のり子 (天宮)

会員の皆様にお願ひ

「就業報告書」は必ず翌月の5日までに提出して下さい。

報告書には、作業内容を正確に記入して、発注者の確認をもらってください。

防潮堤整備工事が進んでいます。



防潮堤工事が、前年度末で全体の80%近くに達しました。

地域住民の生命と財産を守る防潮堤、完成への期待が高まります。

中新田地区から西方向を望む

(市役所維持管理課提供)